

視点・論点

3月定例会

3月定例会において、各常任委員会等で議論となったものを各委員長がまとめたものです。

総務文教委員会

委員長 ながの 長能 ふみや 文代

三月定例会に付託された議案二十件は全員賛成で同意・可決された。最終日に付託を受けた「温水プールサークル活動存続に関する請願について」は、十分な審査を行うため、継続審査とすることに全員が賛成した。教育委員会委員の選任や情報公開審査会委員の任命については全員が同意した。特に議論が集中した議案は次の議案等である。

平成二十年度一般会計補正予算(第五号)では、執行残に伴うものが大半であったが、学校運営等に関する執行残について改善を求める意見が出された。



新築された塚原台地区公民館

地区世話人制度の廃止や非常勤職員の費用弁償の引き下げなどの条例の改正案では、特に地区世話人の廃止の理由や地区交付金の今後のあり方などが議論となった。減債基金、弥生の里づくり基金、地域振興基金など三基金の廃止についても活発な議論がなされ、現下の厳しい財政状況の中での、ぎりぎりの選択である旨の説明がなされた。

自治振興組合に設置される公文書館についても、その必要性や対象となる資料などについて質疑応答がなされた。また、育児短時間勤務等の条例改定も提案され全員賛成で可決された。

市民厚生委員会

委員長 つかもと 塚本 よしほ 良治

当委員会に付託された議案十二件について審査いたしました。主な内容として、特別会計補正予算議案四件については、歳入歳出予算補正事項別明細書を中心に慎重に審査しました。また、「次世代育成支援対策春日市後期行動計画策定協議会設置条例の制定について」は、計画の策定にあたり、地域性を生かすためニーズ調査を行った



次世代育成支援対策春日市行動計画書(にこにこプラン)

こと、企業が積極的に子育て支援が出来るよう、新たに商工会などから委員として参画すること、「春日市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について」は、介護報酬の改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するために基金を設置すること、などの説明を受けました。

「春日市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について」は、保険料を改定するにあたり、多段階制を導入するなど、激変緩和措置を講じることについて説明を受けました。

その他、新たに設置される筑紫地区介護認定審査会事業特別会計を含む、平成二十一年度特別会計予算議案五件なども慎重に審査した結果、すべての議案に対して全員が原案を可決することに賛成しております。

地域建設委員会

委員長 まつお 松尾 よしひろ 嘉三

今期定例会において付託された議案は五件であった。「平成二十年度春日市下水道事業会計補正予算(第三号)について」、今回の補正における収益減は、大口使用者の使用量の大幅な減少が原因とされ、今後調査が必要である。全員賛成にて可決された。「平成二十一年度春日市土地取得事業特別会計予算について」は、起債残高全額を繰り上げ償還するものであった。利息を軽減できることは評価でき、全員賛成にて可決された。「平成二十一年度春日市下水道事業会計予算について」は、二十一年度の道路改良工事等の増



認定する市道路線の現地調査

額予算に対し、下水道管渠費等の予算が少ない等の質疑がなされた。全員賛成にて可決された。

「市道路線の廃止」については、白水小隣接の歩行者専用道路第4三号路線を廃止するものであった。「市道路線の認定」については、白水小隣接の市道第一三四五号、春日原東町の西鉄沿い第一三四六号路線を認定するものであった。第一三四五号路線について、認定後の道路形状、車両通行できない理由、地域の利便性等の質疑がなされた。今後の開発予定地の計画、都市計画道路見直し等も勘案し、協議する旨の回答を得た。現地調査を行い、いずれも全員賛成にて承認された。

予算審査特別委員会

委員長 前田 俊雄

平成二十一年度一般会計の歳入歳出、それぞれの総額は、二百五十七億九千九百九十九万五千円で、対前年度比、三億二千九百四十四万一千円の増額、率にして一・三%の増と積極予算となっている。

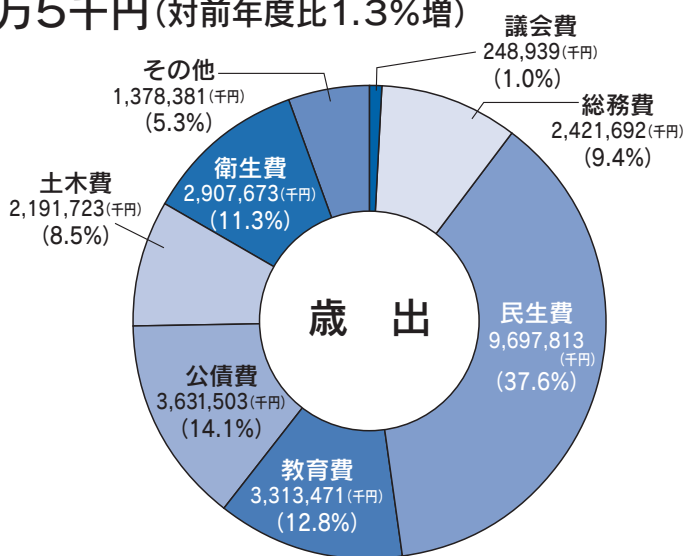
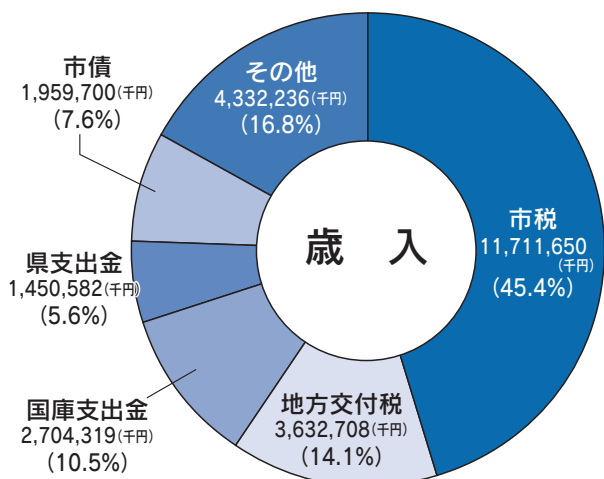
歳入関係では、景気後退にもなう中での積極予算に対し、

その裏づけとなる歳入に関心が集まり、根幹をなす市税は、対前年度当初比、四億二千七百七十三万四千円の減額、普通地方交付税と特別交付税を合計した地方交付税は、対前年度当初比、一億五千三百七十七万六千円の増額とはなっているものの、臨時財政対策債が、対前年度当初比、五十五・三%増の十三億二千七百九十万円となっていること、基金三本を廃止し、五億二千六十三万五千円を繰り入れていくことが注目すべきところである。こうした中、他の歳入科目での収入捻出をとの意見が出された。歳入関係で議論が集中したが、帰宅チャイルド設備撤去、まちづくり交付金の使途及び春日原小学校増築分の空調工事に関してであった。その他、スプリングホール舞台機構装置改修、認定道路内民有地取得事業などについての質疑、意見が出された。採決の結果、賛成多数で可決された。



平成21年度 一般会計予算

総額 257億9,119万5千円(対前年度比1.3%増)



歳入

区分	予算額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
市 税	11,711,650	45.4	-3.6
地方交付税	3,632,708	14.1	4.4
国庫支出金	2,704,319	10.5	0.8
県 支 出 金	1,450,582	5.6	-4.6
市 債	1,959,700	7.6	56.0
そ の 他	4,332,236	16.8	-1.0
合 計	25,791,195	100.0	1.3

歳出

区分	予算額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
議 会 費	248,939	1.0	-0.8
総 務 費	2,421,692	9.4	-6.1
民 生 費	9,697,813	37.6	1.4
教 育 費	3,313,471	12.8	0.2
公 債 費	3,631,503	14.1	-8.4
土 木 費	2,191,723	8.5	16.0
衛 生 費	2,907,673	11.3	16.7
そ の 他	1,378,381	5.3	-1.0
合 計	25,791,195	100.0	1.3